

学習への先端技術の応用 ～より効果的な教育・学習のために～

上級准教授 Mohamed Hamada



[概要]

○学校の講義にマルチメディアシステム、能動的学習法、効果的な教授法を取り入れることにより、学年を問わず、学習をより効果的にすることが出来ます。たとえば、マルチメディアあるいはウェブを用いた教育は様々な学習方法に優る興味深いものであり、現在、盛んに研究されています。

○私たちは、計算理論、情報理論を学習するためのウェブを用いたツールを開発しました。会津大学の教室で試した結果、このツールは伝統的な講義に比べ、学習効果が高いことが示されました。

○近いうち、私たちは会津地区の高校で学習スタイル指数を導入することを計画しています。これにより、実験が好き、理論が好きなど好みの学習方法別に学生をクラス分けします。その結果に基づいて、高校の先生方の協力を得て、ウェブを用いたより効果的なクラス別の教材を作ります。これにより教育効果が飛躍的に向上することが期待されます。

[実用化の可能性]

○柔軟性、拡張性のある、安定したソフトウェアソリューションとして開発し、大学、高校におけるウェブを用いた双方向的学習をサポートするツールとして実用化が期待できます。

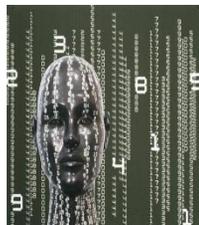
さらには、企業におけるカスタマーサポートのための双方向研修教材としても実用化の可能性がありません。

[UBICからのメッセージ]

○この研究は学習にウェブを取り入れ学習効果を高めようとするものです。すでに会津大学の講義で効果が実証されています。

学校だけでなく企業の社員教育にも有効なので今後の進展が期待されます。実用化されれば教育産業に新風を吹き込むことになるでしょう。

[研究概要図]



伝統的な講義方法が長い間教室を支配して来た

- ・ 無くなりはないだろう
- ・ それほど重きは置けない



ウェブを用いた双方向性のデジタルコンテンツ

- ・ 超重点項目
- ・ オンデマンド学習
- ・ 双方向

双方向性のデジタルツールによる生涯教育